



取扱説明書

BIRDY2



SUPAIR
34 rue Adrastée
Parc Altaïs
74650 Annecy - Chavanod
FRANCE

RCS 387956790

45°54.024'N / 06°04.725'E

www.supair.com

Revision index: 26/09/2025
| BIRDY2 | PAGE 1

目次

始めに	3
スペック	4
飛行重量チャート	5
スタンダードカラー	5
各部名称・同梱品	6
グライダーの接続	7
プレフライトチェック	9
テイクオフ	9
飛行特性	10
フライトの終わり	11
特別な使用法	11
緊急降下手段	12
異常事態	13
ライン取り付け図	14
素材	15
ライン長表	16
認証	28
メンテナンス	34
運用限界プラカード	36
整備履歴	37

始めに

バーディ2をお買い上げいただきありがとうございます！私たちは、共通の情熱であるパラグライイングで、あなたのお供ができることを光栄に思います。

スップエアーは、1984年以来フリーフライトに使用される装備をデザインし、製造し、販売をしてきました。スップエアー製品を選択することにより、40年近くに渡る技術革新とフィードバックによる成果ならびに顧客サービスを手に入れたこととなります。我々は行動倫理及び顧客サービスに誇りを持っています。この取扱説明書が包括的かつ分かり易いもの、そして願わくばためになるものであると思っていただけることを願っています。十分注意しながら確実にお読みください。

最も新しく更新されたこの製品情報をスップエアーのホームページ(www.supair.com.)で確認することができます。また、ご質問等がある場合には最寄りの販売店にお気軽にご相談ください。

もちろんスップエアー・チーム全員もあなたのご質問にお答えすることが可能です(info@supair.com)。多くの安全なフライト、楽しい時間そして幸せなランディングをされることを望んでいます。

スップエアーチーム

イオナ4とリーフ3の中間に位置するバーディ2は、高性能、軽量、耐久性、そして高い受動的安全性を備えた理想的な初心者向けグライダーです。安全性と機体の重量を優先したい、たまにしか飛ばないパイロットにも最適です。

我々はバーディー2によって、性能と飛行の楽しさを最大限に高めることで、EN-A認証の限界を可能な限り押し上げました。高品質と耐久性を念頭に考え抜かれたデザインをし、材料の選択をしています。

バーディー2は、EN 926-1:2015 および 926-2:2013 のクラスAの認証を取得しています。つまり、このパラグライダーは、飛行中に最大限の受動安全性と優れた寛容性および耐性を提供します。

そのため初心者を含むあらゆるレベルのパイロットに適しています。このグライダーは今日市販されているほとんどのハーネスで 사용할 ことが出来ます。空中での快適さおよび感覚のためには、スップエアーハーネス群団の”進行”モデルを選択することを推奨します。

この取扱説明書を読んだ後に、まず初めに講習斜面で立ち上げ、グライダーのチェックを必ずしてください。

注意:以下に、この取扱説明書を読むにあたって、手助けとなる3つのアイコンを示します。



Advice



Warning !

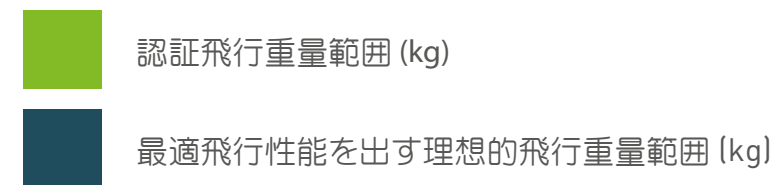
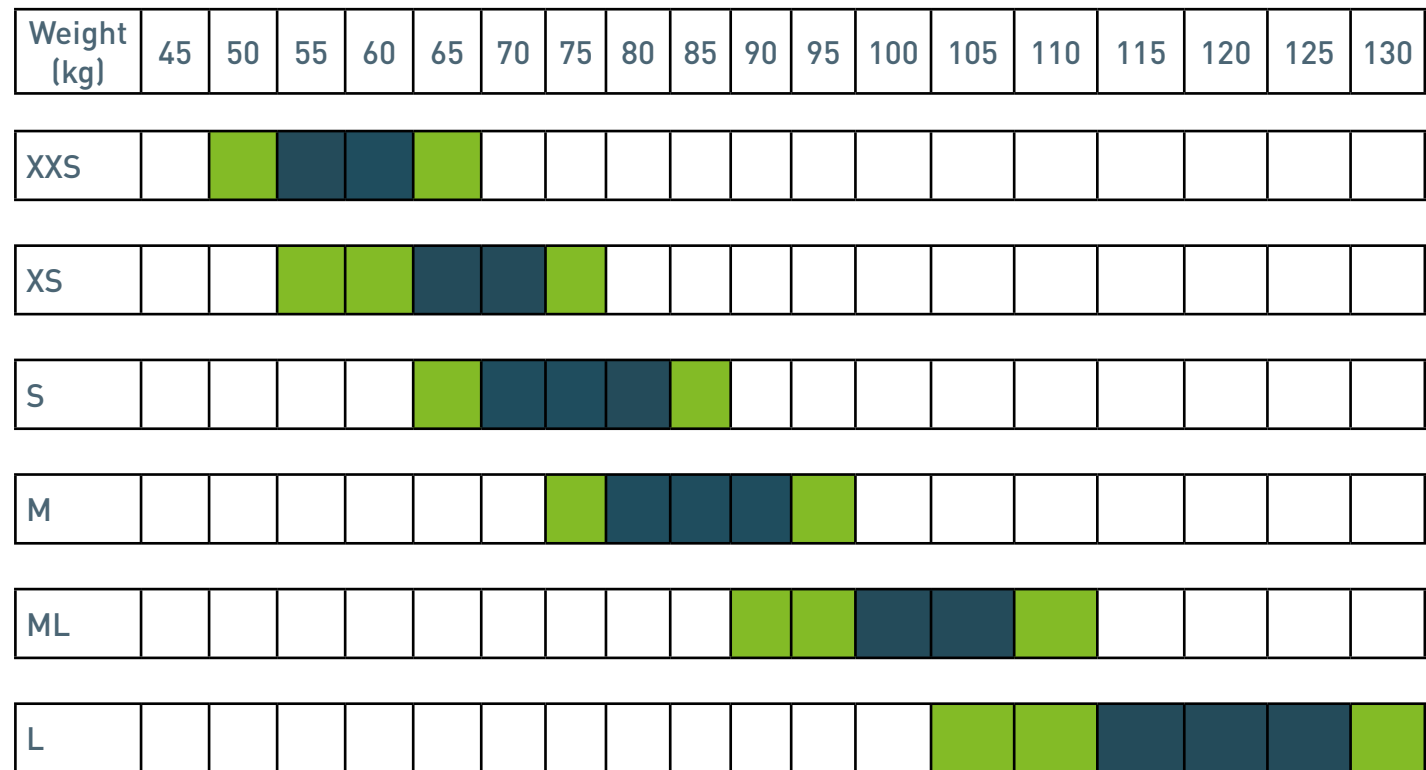


Danger !

スペック

BIRDY2	XXS	XS	S	M	ML	L
セル数	44	44	44	44	44	44
展開面積 (m²)	20.8	22.1	24.08	25.65	28.1	31
展開スパン (m)	10.16	10.47	10.93	11.46	11.80	12.40
ルートコード (m)	2.50	2.58	2.70	2.78	2.91	3.06
展開アスペクト	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0
投影アスペクト	3.62	3.62	3.62	3.62	3.62	3.62
投影面積 (m²)	17.4	18.49	20.14	21.46	23.51	25.93
投影スパン (m)	7.94	8.19	8.55	8.82	9.23	9.69
機体重量 (kg)	3.45	3.55	3.85	4.0	4.4	4.65
飛行重量 (kg)	50-65	55-75	65-85	75-95	90-110	105-130
認証	Class A EN : 926-2 (2013) & 926-1 (2015) LTF NFL II-91/09					
アクロバット飛行	否					
ライザー本数	3+1					
アクセル	有 レンジ 145 mm	有 レンジ 145 mm	有 レンジ 150 mm	有 レンジ 150 mm	有 レンジ 160 mm	有 レンジ 160 mm
トリマー	無					
その他可変装置	無					
最大飛行重量時におけるブレークレンジ (cm)	60	65	69	72	75	77
認証に使用されたハーネスの寸法	カラビナ間距離 40 ± 2cm カラビナ・シート 間距離 40± 1 cm	カラビナ間距離 40 ±2cm カラビナ・シート 間距離 40±1 cm	カラビナ間距離 42 ±2 cm カラビナ・シート 間距離 42 ±1 cm	カラビナ間距離 44 ±2cm カラビナ・シート 間距離 42 ±1 cm	カラビナ間距離 46 ±2cm カラビナ・シート 間距離 44 ±1cm	カラビナ間距離 48 ±2cm カラビナ・シート 間距離 44 ±1 cm

飛行重量チャート



スタンダードカラー



Azura



Ibiscus



Osis

各部名称・同梱品

- ① リーディングエッジ
- ② トレーリングエッジ
- ③ スタビライザー
- ④ 上面
- ⑤ 下面
- ⑥ A ライザー
- ⑦ A' ライザー (翼端折り)
- ⑧ B ライザー
- ⑨ C ライザー
- ⑩ ブレークコード
- ⑪ ブレークストグル止め
- ⑫ ブレークストグル
- ⑬ メインフックポイント
- ⑭ トレック2ザック
 - ・ バーディー2 XXS - トレック2 110
 - ・ バーディー2 XS - トレック2 110
 - ・ バーディー2 S - トレック2 110
 - ・ バーディー2 M - トレック2 130
 - ・ バーディー2 ML - トレック2 130
 - ・ バーディー2 L - トレック2 130
- ⑮ アクセルシステム
- ⑯ アクセル接続金具
- ⑰ アクセルバー
- ⑱ コンパクトケース
 - ・ バーディー2 XXS - コンパクトケース S
 - ・ バーディー2 XS - コンパクトケース S
 - ・ バーディー2 S - コンパクトケース L
 - ・ バーディー2 M - コンパクトケース L
 - ・ バーディー2 ML - コンパクトケース L
 - ・ バーディー2 L - コンパクトケース L
- ⑲ リペアキットホルダー



グライダーの接続

キャンピーを広げる

障害物が無く風のない講習バーンの平らあるいは僅かに傾斜している場所を選ぶ。グライダーを広げ三日月形に置く。クロス及びラインが消耗や破損している兆候がないかチェック。ラインをライザーに締結しているラピッドリンクが確実に占められているかチェック。A、B、Cライザー及びライン、ブレークラインに結び目や絡みがないかチェック。

ハーネスの選択

バーディー2は、EN1651およびLTF認証を取得したハーネスを使用してEN-Aの認証を取得しているため、今日市販されているほとんどのハーネスを使用することが可能です。

EN1651あるいはLTF認証を取得している適切なバックプロテクションが装備されているハーネスを使用してください。

グライダーをハーネスに接続する

ライザーがねじれていないように、また向きに注意しながら自動ロックカラビナを使用してライザーとハーネスを接続します。

ライザーが正しく配置され、ねじれていないことを確認してください。＜A＞ライザーは前方に配置され、飛行方向を向いている必要があります(図を参照)。

最後に、メインの自動ロックカラビナが完全に閉じて固定されていることを確認します。

カラビナ間距離

グライダーサイズに合わせてカラビナ間距離が適切になる様にチェストストラップの長さを調節します:

バーディー2 XXS:40cm
 バーディー2 XS:40cm
 バーディー2 S:42cm
 バーディー2 M:44cm
 バーディー2 ML:46cm
 バーディー2 L:48cm

アクセルの接続

ハーネスの製造者の説明にしたがってアクセルシステムを接続します。接続にはブルンメルフックを使用します。

接続が完了したら、あなたの好みにしたがってアクセルロープの長さを調節します。正しい長さとしては、アクセルを効かせていない状態でアクセルロープにテンションがかかっていないことです。

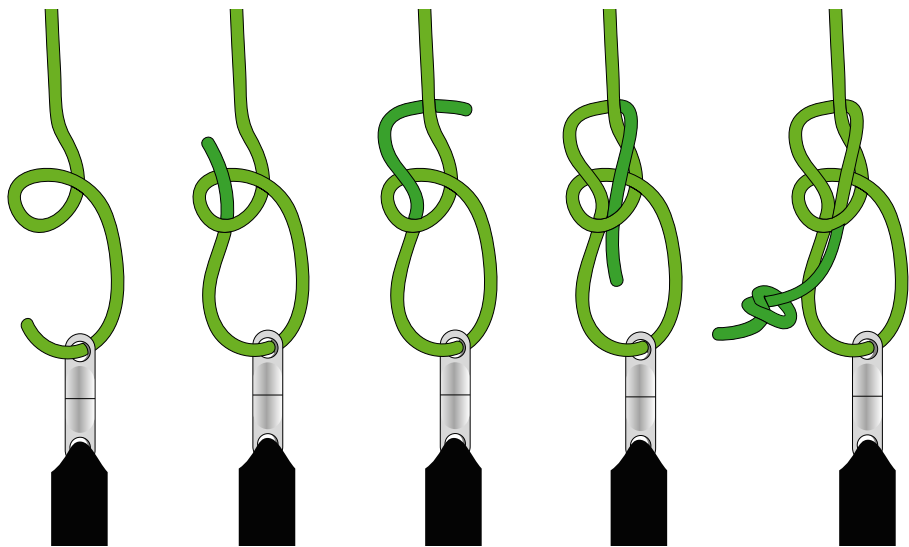


ブレイクコードの長さ

ブレイクコードの長さは工場において最適なグライダーコントロールができるように調節されています。しかしながら、あなたの気に入らないようであれば気に入った長さに調節することは可能です。

長さの調節には、もやい結びを使用して長さの変化量を最小限(最大でも5cm)に抑えるようにして下さい。

もやい結び

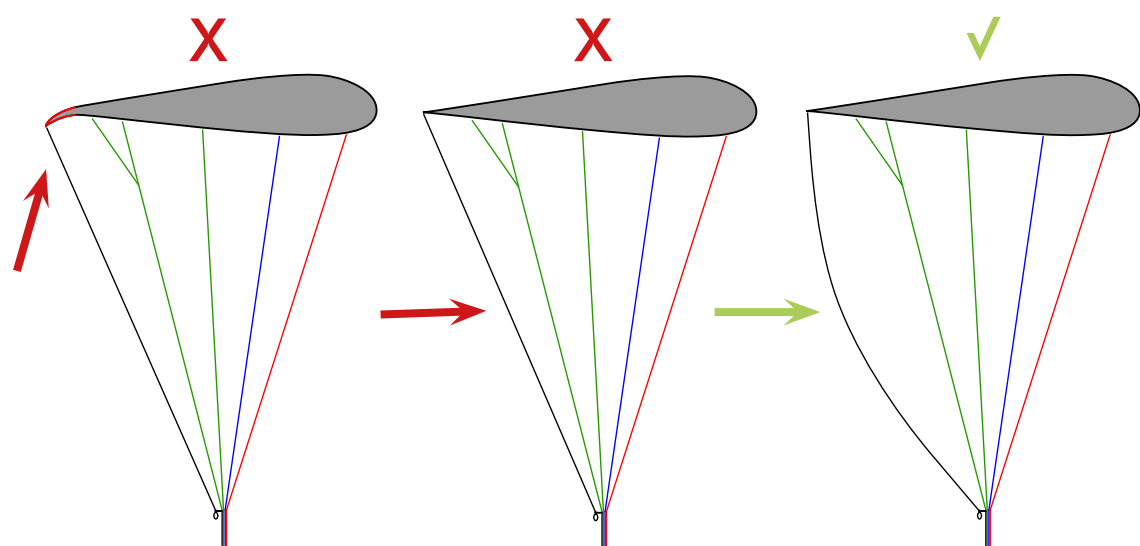


工場出荷時の長さを変えた場合には、飛行する前に必ず専門家の検査を受け承認を受けてください。



ブレイクコードの長さの調節には、必ずブレークトグルに遊びが残り、翼型が変形しないよう、特にアクセルの機能が妨げられないようにたるませるように注意してください。アクセルを効かせた時にトレーリングエッジが変形してはいけません。

あそびが重要



プレフライトチェック

バーディー2は、初心者の上達を手助けするようにデザインされています。新しいグライダーの特性を知るためには、乗り慣れたハーネスを使用し、講習斜面あるいはいつも飛行しているエリアで大気の安定しているコンディションでショートフライトを繰り返すことを推奨します。

グライダーを広げ、上面を下にし三日月形にアーチを描くようにセットします。

A, B, Cライザー及びライン、ブレイクラインに結び目が無いか、絡みがないか、また切り株や石などに引っかかっているか慎重にチェックします。



警告！

フライトごとに徹底したプレフライトチェックをし、ハーネスを正しく装着し、かつハーネスとグライダーが正しく接続されていることを確認することは極めて重要です。

テイクオフの前に以下に上げる項目をチェックしてください：

- ・ ハーネスおよびカラビナに摩耗や破損の兆候がないか
- ・ レスキューパラシュートのコンテナが正しく閉じられトグルが正しい場所にあるか
- ・ あなたの個人的なセッティングが変わっていないか
- ・ グライダーとライザーが正しく接続されラピッドリンクは確実に締められロックされているか
- ・ グライダーとハーネスは正しく接続されライザーにねじれがなくカラビナは正しくロックされているか
- ・ あなたとハーネスは正しく接続され、レッグストラップおよびチェストストラップのバックルは確実に締結されているか
- ・ ヘルメットを装着しストラップは正しく締結されているか

テイクオフ

デザインチームは、フライト可能なあらゆるコンディションにおいて、最適な立ち上げ特性を持つグライダーをつくるために大変な努力を重ねました。弱風あるいは強風どちらにおいてもテイクオフ時に素直な挙動を楽しむことができます。しかしながら、初フライトをする前に、新しいグライダーになれるためにグランドハンドリングの練習をしてください。フロントおよびクロス両スタイルでのライズアップが可能です。

フロントライズアップ

グライダーを立ち上げるには、左右のセンターAライザー（赤色の識別テープの付いた）の上部をそれぞれ両手でつかみ漸進的に前に移動し始めます。グライダーが頭上に立ち上がった後、必要なだけブレークを当てて落ち着かせ、グライダーが確実に開いているかを目視した後、テイクオフのための加速をします。

クロスライズアップ

風が持続し許すならば、グライダーの状態をより良く目視できるクロスライズアップ方式を採用するようにお勧めします。

グライダーに向いて左右のAライザー上部を手でつかみます。後ろ向きに歩きながらグライダーを立ち上げます。グライダーを頭上に安定させたら、進行方向へ振り向いて、再度グライダーの状況を目視し、全てが良ければ加速してテイクオフします。

**警告！**

テイクオフする前に、コンディションが自分の技能レベルにあっていないこと、また前方、上空そして周りのスペースに障害物が無くクリアであることを確認してください。

飛行特性

バーディー2の飛行性能を引き出すいくつかのアドバイス:

トリムスピード

トリムスピード(ノーブレークの状態)で無風時の最良滑空比になります。

旋回

効率よく旋回するには、まず旋回方向のスペースがクリアであることを確認した後、旋回内側へ体重を移し、望むバンク角になるまで漸進的に内側のブレークを引き下げます。旋回スピードと半径は、旋回外側のブレークを適宜効かせることでコントロールすることが出来ます。低速で飛行中に旋回する場合には、スピンを避けるために旋回外側になるブレークを緩める方向で旋回を始めてください。

アクセルの使用

EN-A規準の認証を取得している、バーディー2は全スピード範囲において安定するようにデザインされています。

しかしアクセル使用時にグライダーは乱気流に対してより敏感になります。アクセルバーを押している時にキャノピーの内圧が減少するのを感じたら、アクセルバーを元に戻し、適宜ブレークを効かせてフロントが潰れないように対処します。

アクセルの作動範囲:

- バーディー2XXS:14.5 cm
- バーディー2XS:14.5 cm
- バーディー2S:15 cm
- バーディー2M:15 cm
- バーディー2ML:16 cm
- バーディー2L:16 cm

ブレークを使わずにグライダーをコントロールする

何らかの理由でブレークが使えなくなった場合には、体重移動並びにCライザーを使ってグライダーをコントロールをすることが出来ます。

旋回するには、旋回する側のCライザーをつかみ、ゆっくりと下方に引き下げます。Cライザーによるコントロールは、ブレークによるコントロールより緩慢なので、オーバーコントロールして失速させないように十分注意してください。

着陸時にはフルブレークする前に出来るだけグライダーを滑空させておいてください。Cライザーによるブレークは、通常のブレークによるブレークより効率が悪く、より激しいランディングになる傾向があるので注意してください。

フライトの終わり

ランディング

選択したランディング場にアプローチする際には、安全にランディングできるよう常に十分な余裕高度をもって下さい。決して地表近くで過激な操縦や急旋回をしないように。常に風に向かって立ち姿勢で、必要ならば着地と同時に走れるように備えてください。

コンディションに合わせて出来るだけ高速でアプローチし、最終的にソフトランディングするようにブレークを漸進的に効かせてください。早すぎたり、急激にブレークを効かせたりして、失速させたり急上昇したりしないように十分注意してください。

強風が持続する状態でランディングする際には、着地と同時にすぐさま半回転しグライダーに向き、ブレークを左右同時に引きながらグライダーに近づきます。Cライザーを引き込んでグライダーを潰し地面に落とすことも可能です。

グライダーのたたみ方

黒いファスナーを開いてまちを最大にした状態のコンパクトケースを地面に広げ、その上に絞った状態のキャノピーを置きます(リーディングエッジがコンパクトケースのトップ側に来るように)。リーディングエッジの補強が折れ曲がったり皺にならないように、翼端から翼端までを蛇腹折りにします。コンパクトケースのバックルを締めトレーニングエッジ側からコンパクトケースの大きさに合わせて折りたたみます。白いファスナーをキャノピーやラインを挟み込まない様に注意しながら締めます。その後黒いファスナーを閉めてコンパクトにします。

特別な使用法

トーイング

バーディー2はトーイングすることが可能です。トーイングの講習を受けた後、認証を取得した装置で資格のあるオペレーターによる場合にのみトーイングしてください。トーイング張力は飛行重量に即したものに、またグライダーがパイロットの頭上に完全に開いて安定した状態で引き始めるように注意してください。

アクロバット飛行

バーディー2はアクロバットマヌーバーをするようにデザインされていません。したがってこのようなフライトをしないように警告します。

4G(非対称な場合は2G)を超えるような荷重のかかるマヌーバーを繰り返すことはグライダーの劣化を促進するので絶対に避けてください。”SAT”タイプのマヌーバーはあなたの装備を特に傷めます。

タンデム



バーディー2はタンデム用としてはデザインされていません。

緊急降下手段

以下に述べる操作は、緊急事態にのみ使用されるべきもので、安全に行うには事前のトレーニングが必要です。気象条件などの適切な事前の解析ならびに判断が、この緊急降下手段の必要性を防ぐことを忘れないでください。トレーニングには大気の安定した時に、できれば水上で行うこと、あるいはSIV（マナーバートレーニング）コースに入校して実施することを推奨します。

翼端折り

翼端を折るとグライダーの沈下率は増大します。地面近くでの翼端折りはお勧めしません。

翼端を折るには、専用のライザー（最も外側のAラインが取り付けられているA'ライザー）をブレークトグルを保持したまま、翼端が畳まれるまで下方に引き下げます。対称的にスパン全域に渡って前縁が潰れることが無いように、左右同時にではなく、片側づつ翼端折りライザーを引き下げることをお勧めします。

翼端が折れて安定したら、元のスピードに戻すためにアクセルを使用することをお勧めします。

折れた翼端をもどすには、アクセルを戻してから、左右の翼端折りライザーを同時に離します。ブレークを片側ずつポンピングすることで回復を促進することが出来ます。



Bラインストール

この操作は通常かなりの力を必要とします。グライダーは、ディープストール状態になり、グライダーコントロールは難しくなります。

Bストールに入れるには、Bライザーのラピッドリンクの上側をつかみ、翼型が変形するまでBライザーを左右同時に引き下げます。Bラインストールに入るとグライダーの沈下速度は増大します。

通常滑空に戻るには、左右のBライザーを漸進的にAライザーの赤いマークの位置まで戻し、その後左右のBライザーをすっかり離します。グライダーは、適度にダイブします。必要に応じてわずかにブレークを引いて落ち着かせてください。

スパイラルダイブ

スパイラルダイブに入れる前に、周り及び下方の空域がクリアであることを確認します。問題が無ければ、旋回内側に体重を移しながら内側のブレークを漸進的に引き下げます。グライダーは1旋回したあたりから加速しスパイラルに入ります。沈下率および旋回スピードは旋回外側のブレークを操作して行うことが出来ます。

通常滑空に戻るには、まず体重をニュートラル位置まで戻し、ゆっくりと旋回内側のブレークを緩めます。スパイラルから抜け出す際に急激な上昇を抑えるために、旋回を急いで止めずにグライダーが減速するまで旋回を持続します。スパイラルから急激に抜け出すとグライダーが急上昇した後ダイブに入りますので、瞬時にブレークを当て落ち着かせる必要があります。旋回外側のブレークを当ててゆっくりと旋回速度を減速することで制御された方法でスパイラルから抜け出すことが出来ます。



過度の荷重がグライダーにかかり、破損する危険性があるので翼端を折った状態でスパイラルに入れることはしないように警告します。



EN-A認証を取得しているバーディー2は、スパイラルに入り続ける傾向は無く、ブレークを元に戻せば自発的に、2旋回するうちに通常滑空に戻ります。



危険:スパイラルダイブはグライダーに大きな荷重がかかります。また速いスピードおよび大きなG荷重（遠心力）により方向感覚が失われ、極端な場合失神することがあります。この操作の練習は、十分な高度を確保し慎重に行ってください。出来ればSIV（マナーバートレーニング）コースで実施することを強くお勧めします。

異常事態

ストール

グライダーが対称的にストールに入ってしまった場合は、左右のブレークを開放して回復させます。この際、ブレークを開放するタイミングによりグライダーが急激なダイブに入ることがあります。そのような場合には、瞬時にブレークを当ててグライダーがパイロットの下に入り込まないようにして下さい。

非対称潰れ

どんなパラグライダーも乱気流あるいはパイロットの操縦エラーにより潰れることがあります。非対称に潰れた場合にまずしなければならないことは、斜面から離れ直線飛行することです。非対称潰れ（乱気流によるかあるいはパイロット自身により引き起こされる）が起きたら、すべき最良の操作は:

- 全体重を潰れていない側に移動する。
- 旋回を止めるのに必要であれば潰れていない側のブレークを適量引く（引き過ぎて失速させないように注意）。
- グライダーが安定して直線飛行する様になっても自然に潰れが回復しないようであれば、潰れが完全に回復するまで潰れた側のブレークを大きく、ゆっくりと上下させて回復させる（失速しないように十分注意しながら）。
- 万が一クラヴァット（翼端がラインに挟み込まれる）してしまった場合は、前述した「翼端折り」操作をして回復させます。翼端折りをしても回復しない場合は、翼端から伸びているスタビラインを翼端がラインから外れるまで引き寄せてください。

対称潰れ

認証基準によれば、グライダーは自発的に対称潰れから回復します。

対称潰れ（乱気流によるかあるいはパイロット自身により引き起こされる）が起きたら、すべき最良の操作は:

- ブレークコードをフルリリースする。もし対称潰れをパイロット自身が引き起こす場合はブレークトグルをライザーのホックに止めておく様に推奨します。
- グライダーが自然回復して頭上に戻って来るのを待ちますーグライダーが後方にある時にブレークを当てないこと。失速の危険があります。
- グライダーが前に被って来るようであれば、左右対称にブレークを適量引き込んで落ち着かせます。

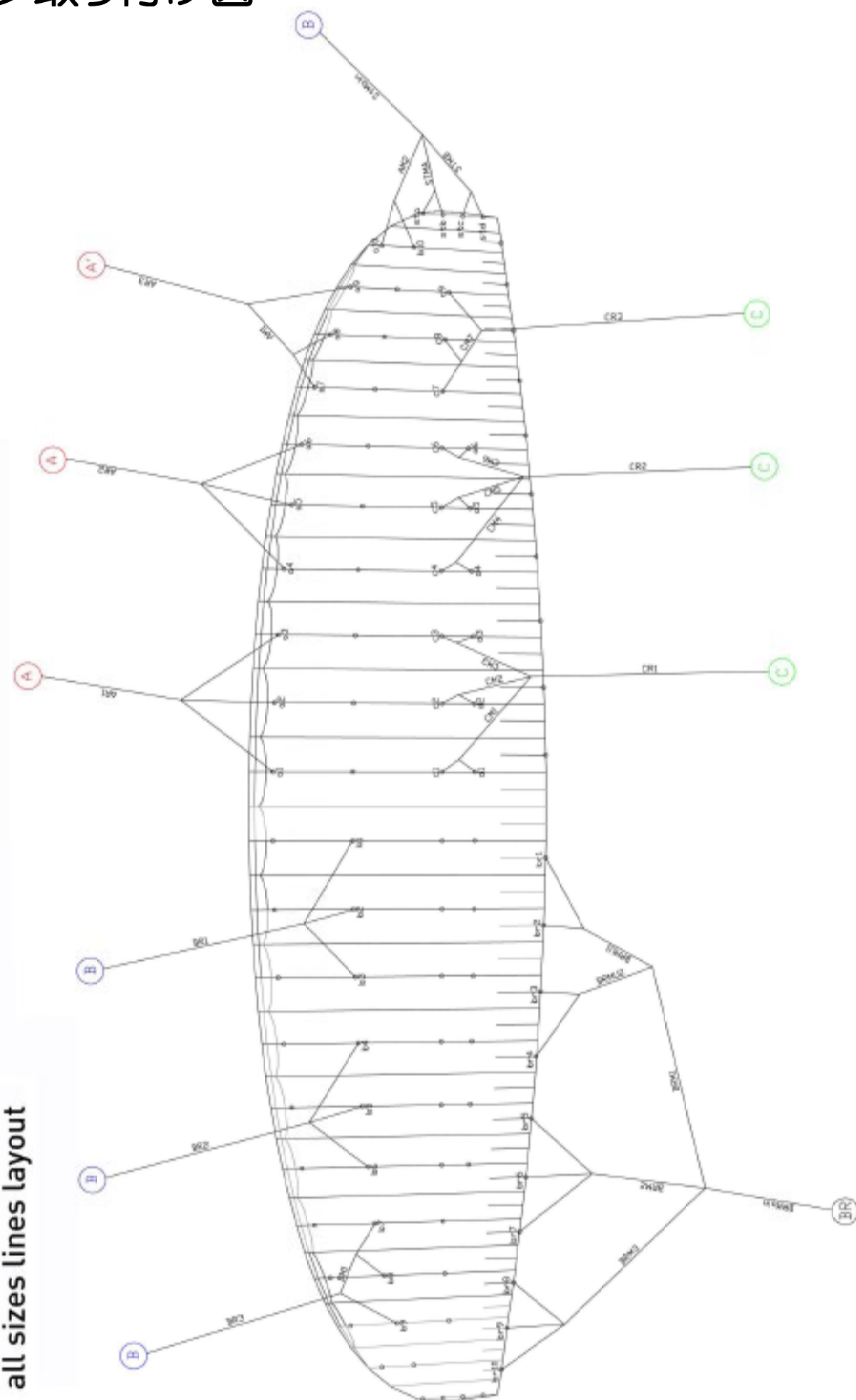
ディープストール

この状態になることは非常にまれですが、グライダーの形状が変形していないのに前進速度が無くなり、ほぼ垂直に降下する「ディープストール」状態になることがあります。万が一この状態になったら、両方のブレークを同時に開放し、アクセルを作動するか左右のAライザーを押してください。その後、ブレークを操作する前に確実に通常滑空に戻っていることを確認してください。

スピン/非対称ストール

スピンはパイロットのエラーによってのみ起きます。スピンの起きた場合には、スピン内側のブレークをすっかり開放し、グライダーが回復する際に起こすダイブを抑えるようにグライダーを操作してください。

ライン取り付け図



BIRDY 2
all sizes lines layout

素材

クロス	メーカー	品番
上面 - リーディングエッジ	ドミニコ	30D soft
上面 - トレーリングエッジ	ドミニコ	20D soft
下面	ドミニコ	10D soft
支持リブ	MJ Tec	32 gr Hard
不支持リブ・ミニリブ	ポルシェスポーツ	70000E91 - Skytex 27 gr Hard
リブ補強	ポルシェスポーツ	Ripstop autocollant 50 mm

ライン	メーカー	品番
アッパーライン	エーデルリッド	8000U serie 130/090/070/050
ミドルライン	エーデルリッド	8000U serie 130/090/070/050
ボトムライン	エーデルリッド	A7343 serie 230/190/140/090
スタビライン	エーデルリッド	A7343-140

ライン/ライザー接続金具
Joo-tech links

ライン長表

バーディー XXS サイズ

5kgテンションをかけた状態でのライザーの下端から下面までの長さ

	A			B			C			D		
	基準値	測定値	差	基準値	測定値	差	測定値	測定値	差	基準値	測定値	差
1	6235	6232	-3	6140	6143	3	6262	6261	-1	6319	6320	1
2	6148	6147	-1	6052	6053	1	6170	6168	-2	6227	6225	-2
3	6182	6180	-2	6088	6088	0	6201	6202	1	6253	6255	2
4	6138	6137	-1	6038	6039	1	6137	6137	0	6186	6188	2
5	6056	6054	-2	5964	5966	2	6059	6058	-1	6103	6101	-2
6	6067	6063	-4	5982	5982	0	6072	6070	-2	6110	6110	0
7	5989	5985	-4	5922	5921	-1	5976	5977	1			
8	5874	5874	0	5822	5825	3	5880	5880	0			
9	5821	5819	-2	5782	5781	-1	5841	5842	1			
10	5624	5621	-3	5585	5585	0				5644	5642	-2
11	5473	5476	3	5476	5477	1	5546	5547	1	5644	5642	-2

	ブレード		
	基準値	測定値	差
1	6528	6528	0
2	6261	6261	0
3	6077	6077	0
4	6011	6009	-2
5	5855	5856	1
6	5758	5759	1
7	5785	5785	0
8	5731	5725	-6
9	5692	5686	-6
10	5736	5732	-4

測定された寸法は試験機関により
測定された値

ライザー長 (mm)

カラビナを含む長さ

許容誤差 +/- 5mm

	加速0%			加速100%		
	基準値	測定値	差	基準値	測定値	差
A	502	505	3	357	356	-1
A'	502	504	2	357	355	-2
B	502	506	4	436	441	5
C	502	504	2	502	504	2

個別ライン長 [mm]											
A ライン		B ライン		C ライン		D ライン		ブレードライン			
NAME	縫製後	NAME	縫製後	NAME	縫製後	NAME	縫製後	NAME	縫製後		
AR1	3847	BR1	3780	CR1	3871	d1	515	BRmain	2405		
AR2	3895	BR2	3827	CR2	3902	d2	492	BRM1	1694		
AR3	4084	BR3	4044	CR3	4081	d3	496	BRM2	2025		
AM1	633	BM1	624	CM1	1439	d4	470	BRM3	2300		
AM2	486	b1	1866	CM2	1370	d5	446	BRMU1	1156		
a1	1894	b2	1778	CM3	1392	d6	442	BRMU2	973		
a2	1807	b3	1814	CM4	1320			br1	1289		
a3	1841	b4	1717	CM5	1261	スタビライン		br2	1022		
a4	1749	b5	1643	CM6	1272	NAME	縫製後	br3	1021		
a5	1667	b6	1661	CM7	639	STMain	4137	br4	955		
a6	1678	b7	750	c1	458	STMA	423	br5	1444		
a7	768	b8	652	c2	435	STMB	490	br6	1347		
a8	655	b9	1234	c3	444	sta	421	br7	1374		
a9	1233	b10	470	c4	421	stb	424	br8	999		
a10	509			c5	402	stc	427	br9	960		
				c6	404	std	525	br10	1004		
				c7	757						
				c8	661						
				c9	1259						

許容誤差 +/- 10mm

5kgテンションをかけた状態での長さ
縫製後のライン長はループの内側から反対側のループの内側までの長さ

バーディー2 XS サイズ

5kgテンションをかけた状態でのライザーの下端から下面までの長さ

A			B			C			D			
基準値	測定値	差	基準値	測定値	差	基準値	測定値	差	基準値	測定値	差	
1	6436	6433	-3	6325	6327	2	6448	6448	0	6507	6509	2
2	6347	6349	2	6235	6241	6	6355	6357	2	6414	6418	4
3	6383	6382	-1	6273	6274	1	6389	6389	0	6442	6445	3
4	6340	6337	-3	6228	6228	0	6327	6327	0	6377	6381	4
5	6256	6255	-1	6152	6153	1	6246	6247	1	6291	6293	2
6	6266	6263	-3	6171	6170	-1	6260	6260	0	6299	6301	2
7	6176	6171	-5	6107	6103	-4	6160	6162	2			
8	6058	6059	1	6005	6006	1	6061	6063	2			
9	6002	5996	-6	5962	5962	0	6020	6022	2			
10	5801	5799	-2	5761	5762	1						
11	5644	5647	3	5647	5646	-1						5721

	ブレーク		
	基準値	測定値	差
1	6744	6744	0
2	6471	6470	-1
3	6282	6282	0
4	6214	6214	0
5	6054	6053	-1
6	5955	5956	1
7	5983	5984	1
8	5932	5931	-1
9	5892	5893	1
10	5937	5938	1

測定された寸法は試験機関により
測定された値

ライザー長 (mm)

カラビナを含む長さ

	加速0%			加速100%		
	基準値	測定値	差	基準値	測定値	差
A	502	505	3	357	357	0
A'	502	504	2	357	358	1
B	502	505	3	436	437	1
C	502	504	2	502	504	2

個別ライン長 [mm]											
A ライン		B ライン		C ライン		D ライン		ブレークライン			
NAME	縫製後	NAME	縫製後	NAME	縫製後	NAME	縫製後	NAME	縫製後		
AR1	3985	BR1	3903	CR1	3995	d1	532	BRmain	2488		
AR2	4037	BR2	3959	CR2	4032	d2	509	BRM1	1749		
AR3	4223	BR3	4182	CR3	4217	d3	513	BRM2	2093		
AM1	655	BM1	646	CM1	1486	d4	486	BRM3	2384		
AM2	503	b1	1928	CM2	1416	d5	461	BRMU1	1193		
a1	1957	b2	1838	CM3	1440	d6	458	BRMU2	1006		
a2	1868	b3	1876	CM4	1365			br1	1330		
a3	1904	b4	1775	CM5	1304	スタビライン		br2	1057		
a4	1809	b5	1699	CM6	1315	NAME	縫製後	br3	1055		
a5	1725	b6	1718	CM7	661	STMain	4279	br4	987		
a6	1735	b7	775	c1	473	STMA	437	br5	1492		
a7	794	b8	675	c2	450	STMB	507	br6	1393		
a8	678	b9	1276	c3	460	sta	436	br7	1421		
a9	1275	b10	487	c4	436	stb	439	br8	1033		
a10	527			c5	416	stc	443	br9	993		
				c6	419	std	543	br10	1038		
				c7	783						
				c8	684						
				c9	1302						

許容誤差 +/- 10mm

5kgテンションをかけた状態での長さ
縫製後のライン長はループの内側から反対側のループの内側までの長さ

バーディー2 S サイズ

5kgテンションをかけた状態でのライザーの下端から下面までの長さ

A			B			C			D			
基準値	測定値	差	基準値	測定値	差	基準値	測定値	差	基準値	測定値	差	
1	6709	6708	-1	6586	6584	-2	6718	6718	0	6779	6779	0
2	6617	6621	4	6494	6500	6	6621	6621	0	6682	6684	2
3	6655	6655	0	6534	6533	-1	6656	6657	1	6711	6711	0
4	6611	6611	0	6492	6490	-2	6594	6593	-1	6646	6648	2
5	6524	6524	0	6413	6414	1	6511	6512	1	6559	6558	-1
6	6535	6536	1	6433	6433	0	6526	6525	-1	6567	6567	0
7	6437	6435	-2	6366	6363	-3	6419	6419	0			
8	6313	6317	4	6259	6262	3	6316	6317	1			
9	6254	6250	-4	6214	6214	0	6274	6268	-6			
10	6046	6047	1	6003	6004	1						
11	5883	5883	0	5885	5883	-2	5963	5961	-2	6068	6066	-2

	ブレーク		
	基準値	測定値	差
1	7016	7014	-2
2	6731	6730	-1
3	6536	6532	-4
4	6466	6459	-7
5	6301	6301	0
6	6198	6198	0
7	6228	6225	-3
8	6175	6180	5
9	6134	6139	5
10	6181	6181	0

測定された寸法は試験機関により測定された値

ライザー長 (mm)

カラビナを含む長さ

	加速0%			加速100%		
	基準値	測定値	差	基準値	測定値	差
A	525	530	5	375	370	-5
A'	525	528	3	375	370	-5
B	525	530	5	455	460	5
C	525	529	4	525	529	4

個別ライン長 [mm]											
A ライン		B ライン		C ライン		D ライン		ブレークライン			
NAME	縫製後	NAME	縫製後	NAME	縫製後	NAME	縫製後	NAME	縫製後		
AR1	4151	BR1	4059	CR1	4157	d1	556	BRmain	2575		
AR2	4207	BR2	4123	CR2	4199	d2	532	BRM1	1825		
AR3	4397	BR3	4356	CR3	4391	d3	536	BRM2	2186		
AM1	685	BM1	675	CM1	1552	d4	508	BRM3	2493		
AM2	525	b1	2013	CM2	1479	d5	483	BRMU1	1244		
a1	2044	b2	1921	CM3	1504	d6	479	BRMU2	1050		
a2	1952	b3	1961	CM4	1425			br1	1388		
a3	1990	b4	1855	CM5	1363	スタビライン		br2	1103		
a4	1890	b5	1776	CM6	1375	NAME	縫製後	br3	1102		
a5	1803	b6	1796	CM7	691	STMain	4457	br4	1032		
a6	1814	b7	811	c1	495	STMA	457	br5	1559		
a7	831	b8	706	c2	471	STMB	530	br6	1456		
a8	709	b9	1334	c3	481	sta	457	br7	1486		
a9	1333	b10	509	c4	456	stb	459	br8	1080		
a10	552			c5	435	stc	464	br9	1039		
				c6	438	std	569	br10	1086		
				c7	818						
				c8	715						
				c9	1362						

許容誤差 +/- 10mm

許容誤差 +/- 10mm

5kgテンションをかけた状態での長さ

縫製後のライン長はループの内側から反対側のループの内側までの長さ

バーディー2 M サイズ

5kgテンションをかけた状態でのライザーの下端から下面までの長さ

	A			B			C			D		
	基準値	測定値	差	基準値	測定値	差	基準値	測定値	差	基準値	測定値	差
1	6933	6933	0	6818	6817	-1	6953	6951	-2	7017	7020	3
2	6839	6842	3	6723	6724	1	6854	6858	4	6917	6917	0
3	6880	6879	-1	6765	6766	1	6891	6893	2	6949	6949	0
4	6838	6837	-1	6717	6718	1	6822	6823	1	6876	6879	3
5	6749	6752	3	6637	6642	5	6737	6738	1	6786	6787	1
6	6761	6761	0	6657	6657	0	6752	6752	0	6794	6795	1
7	6663	6661	-2	6590	6588	-2	6644	6643	-1			
8	6536	6537	1	6480	6484	4	6538	6536	-2			
9	6474	6470	-4	6432	6431	-1	6494	6492	-2			
10	6258	6259	1	6215	6217	2						
11	6090	6091	1	6092	6094	2						

ブレイク			
	基準値	測定値	差
1	7285	7285	0
2	6993	6991	-2
3	6792	6788	-4
4	6720	6718	-2
5	6551	6549	-2
6	6446	6449	3
7	6477	6478	1
8	6421	6419	-2
9	6378	6374	-4
10	6427	6424	-3

測定された寸法は試験機関により
測定された値

ライザー長 (mm)

カラビナを含む長さ

	加速0%			加速100%		
	基準値	測定値	差	基準値	測定値	差
A	525	525	0	375	371	-4
A'	525	525	0	375	370	-5
B	525	525	0	455	455	0
C	525	525	0	525	526	1

個別ライン長 [mm]											
A ライン		B ライン		C ライン		D ライン		ブレークライン			
NAME	縫製後	NAME	縫製後	NAME	縫製後	NAME	縫製後	NAME	縫製後		
AR1	4305	BR1	4221	CR1	4322	d1	576	BRmain	2694		
AR2	4368	BR2	4283	CR2	4361	d2	551	BRM1	1887		
AR3	4569	BR3	4526	CR3	4562	d3	556	BRM2	2263		
AM1	710	BM1	700	CM1	1605	d4	526	BRM3	2581		
AM2	544	b1	2083	CM2	1530	d5	500	BRMU1	1286		
a1	2114	b2	1988	CM3	1557	d6	496	BRMU2	1087		
a2	2020	b3	2030	CM4	1475			br1	1434		
a3	2061	b4	1920	CM5	1411	スタビライン		br2	1142		
a4	1956	b5	1840	CM6	1423	NAME	縫製後	br3	1140		
a5	1867	b6	1860	CM7	716	STMain	4631	br4	1068		
a6	1879	b7	840	c1	512	STMA	473	br5	1613		
a7	860	b8	732	c2	488	STMB	548	br6	1508		
a8	735	b9	1382	c3	498	sta	474	br7	1539		
a9	1381	b10	528	c4	472	stb	476	br8	1119		
a10	571			c5	451	stc	481	br9	1076		
				c6	454	std	589	br10	1125		
				c7	847						
				c8	741						
				c9	1411						

許容誤差 +/- 10mm

5kgテンションをかけた状態での長さ
縫製後のライン長はループの内側から反対側のループの内側までの長さ

バーディ2 ML サイズ

5kgテンションをかけた状態でのライザーの下端から下面までの長さ

	A			B			C			D		
	基準値	測定値	差	基準値	測定値	差	基準値	測定値	差	基準値	測定値	差
1	7255	7255	0	7123	7123	0	7268	7265	-3	7335	7334	-1
2	7157	7160	3	7025	7024	-1	7166	7165	-1	7232	7236	4
3	7201	7198	-3	7070	7070	0	7206	7206	0	7266	7269	3
4	7154	7152	-2	7022	7022	0	7140	7136	-4	7197	7195	-2
5	7062	7066	4	6939	6940	1	7052	7050	-2	7104	7107	3
6	7075	7076	1	6961	6959	-2	7069	7064	-5	7113	7112	-1
7	6970	6971	1	6895	6893	-2	6956	6957	1			
8	6837	6835	-2	6781	6784	3	6846	6853	7			
9	6769	6767	-2	6728	6725	-3	6802	6802	0			
10	6552	6548	-4	6506	6507	1						
11	6375	6372	-3	6378	6377	-1						

ブレード			
	基準値	測定値	差
1	7285	7285	0
2	6993	6991	-2
3	6792	6788	-4
4	6720	6718	-2
5	6551	6549	-2
6	6446	6449	3
7	6477	6478	1
8	6421	6419	-2
9	6378	6374	-4
10	6427	6424	-3

測定された寸法は試験機関により
測定された値

ライザー長 (mm)

カラビナを含む長さ

	加速0%			加速100%		
	基準値	測定値	差	基準値	測定値	差
A	544	545	1	383	380	-3
A'	544	541	-3	383	378	-5
B	544	544	0	469	467	-2
C	544	545	1	544	545	1

許容誤差 +/- 5mm

個別ライン長 [mm]											
A ライン		B ライン		C ライン		D ライン		ブレードライン			
NAME	縫製後	NAME	縫製後	NAME	縫製後	NAME	縫製後	NAME	縫製後		
AR1	4511	BR1	4412	CR1	4524	d1	604	BRmain	2791		
AR2	4575	BR2	4481	CR2	4573	d2	578	BRM1	1975		
AR3	4779	BR3	4737	CR3	4787	d3	583	BRM2	2372		
AM1	746	BM1	735	CM1	1680	d4	552	BRM3	2706		
AM2	570	b1	2182	CM2	1603	d5	525	BRMU1	1345		
a1	2215	b2	2084	CM3	1632	d6	521	BRMU2	1138		
a2	2117	b3	2129	CM4	1545			br1	1501		
a3	2161	b4	2012	CM5	1479	スタビライン		br2	1196		
a4	2050	b5	1929	CM6	1492	NAME	縫製後	br3	1194		
a5	1958	b6	1951	CM7	749	STMain	4850	br4	1120		
a6	1971	b7	880	c1	537	STMA	496	br5	1690		
a7	902	b8	768	c2	512	STMB	575	br6	1581		
a8	771	b9	1448	c3	523	sta	497	br7	1614		
a9	1447	b10	554	c4	495	stb	500	br8	1173		
a10	600			c5	473	stc	505	br9	1129		
				c6	477	std	618	br10	1181		
				c7	888						
				c8	778						
				c9	1483						

許容誤差 +/- 10mm

5kgテンションをかけた状態での長さ
縫製後のライン長はループの内側から反対側のループの内側までの長さ

バーディー2 L サイズ

5kgテンションをかけた状態でのライザーの下端から下面までの長さ

A			B			C			D			
基準値	測定値	差	基準値	測定値	差	基準値	測定値	差	基準値	測定値	差	
1	7617	7619	2	7487	7489	2	7636	7637	1	7707	7713	6
2	7517	7520	3	7386	7390	4	7531	7530	-1	7600	7601	1
3	7563	7566	3	7434	7435	1	7573	7573	0	7637	7641	4
4	7523	7523	0	7387	7386	-1	7504	7503	-1	7564	7571	7
5	7426	7426	0	7300	7302	2	7412	7411	-1	7466	7469	3
6	7440	7442	2	7324	7326	2	7430	7426	-4	7476	7477	1
7	7334	7328	-6	7253	7253	0	7317	7321	4			
8	7195	7192	-3	7133	7134	1	7200	7203	3			
9	7123	7121	-2	7077	7074	-3	7153	7153	0			
10	6891	6890	-1	6844	6843	-1						
11	6706	6706	0	6709	6710	1						

	ブレーク		
	基準値	測定値	差
1	8011	8012	1
2	7693	7694	1
3	7475	7476	1
4	7400	7396	-4
5	7219	7220	1
6	7106	7106	0
7	7140	7136	-4
8	7076	7068	-8
9	7029	7023	-6
10	7083	7078	-5

測定された寸法は試験機関により
測定された値

ライザー長 (mm)

カラビナを含む長さ

	加速0%			加速100%		
	基準値	測定値	差	基準値	測定値	差
A	544	546	2	383	388	5
A'	544	544	0	383	386	3
B	544	547	3	469	473	4
C	544	546	2	544	546	2

個別ライン長 [mm]											
A ライン		B ライン		C ライン		D ライン		ブレークライン			
NAME	縫製後	NAME	縫製後	NAME	縫製後	NAME	縫製後	NAME	縫製後		
AR1	4754	BR1	4658	CR1	4772	d1	637	BRmain	2946		
AR2	4831	BR2	4735	CR2	4824	d2	610	BRM1	2080		
AR3	5052	BR3	5005	CR3	5056	d3	616	BRM2	2502		
AM1	787	BM1	776	CM1	1771	d4	583	BRM3	2855		
AM2	602	b1	2300	CM2	1691	d5	554	BRMU1	1416		
a1	2334	b2	2199	CM3	1722	d6	550	BRMU2	1200		
a2	2234	b3	2247	CM4	1630			br1	1579		
a3	2280	b4	2123	CM5	1561	スタビライン		br2	1261		
a4	2163	b5	2036	CM6	1575	NAME	縫製後	br3	1259		
a5	2066	b6	2060	CM7	791	STMain	5124	br4	1184		
a6	2080	b7	929	c1	566	STMA	524	br5	1782		
a7	952	b8	811	c2	541	STMB	606	br6	1669		
a8	815	b9	1529	c3	552	sta	526	br7	1703		
a9	1528	b10	586	c4	523	stb	529	br8	1239		
a10	633			c5	500	stc	534	br9	1192		
				c6	504	std	652	br10	1246		
				c7	938						
				c8	821						
				c9	1565						

許容誤差 +/- 10mm

許容誤差 +/- 10mm

5kgテンションをかけた状態での長さ
縫製後のライン長はループの内側から反対側のループの内側までの長さ

認証

認証の重要性

スッパエアーの製品は、最新の規格への適合を保証する厳格な手順に基づいて認証されています。いかなる改造も、この認証を直ちに無効にします。したがって、改造された製品は元の認証に準拠しているとはみなされなくなり、ユーザーにリスクをもたらす可能性があります。

AIR TURQUOISE SA | PARA-TEST.COM

Route du Pré-au-Compte 8 • CH-1844 Villeneuve • +41 (0)21 965 65 65

test laboratory for paragliders, paraglider harnesses and paraglider reserve parachutes



Classification: **A**

In accordance with standards:
EN926-1:2015, EN926-2:2013+A1:2021
and NfL 2-565-20

Date of issue (DMY):

PG_2440.2024

16.01.2025

Manufacturer:

Supair s.a.s.

Model:

BIRDY 2 XXS

Serial number:

SA-BIR2-XXS-P-2409

Configuration during flight tests

Paraglider		Accessories	
Maximum weight in flight [kg]	65	Range of speed system [cm]	14.9
Minimum weight in flight [kg]	50	Speed range using brakes [km/h]	13
Glider's weight [kg]	3.4	Total speed range with accessories [km/h]	24
Number of risers	3+1	Range of trimmers [cm]	n/a
Projected area [m²]	17.4		
Harness used for testing (max weight)		Inspections (whichever happens first)	
Harness type	ABS	every 2 years or every 100 flight hours	
Harness brand	Flugsau GmbH		
Harness model	XX-Light	Person or company having presented the glider for testing: None	
Harness to risers distance [cm]	40		
Distance between risers [cm]	40		

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23
A 0

AIR TURQUOISE SA | PARA-TEST.COM

Route du Pré-au-Compte 8 • CH-1844 Villeneuve • +41 (0)21 965 65 65

test laboratory for paragliders, paraglider harnesses and paraglider reserve parachutes



Classification: **A**

In accordance with standards:
EN926-1:2015, EN926-2:2013+A1:2021
and NfL 2-565-20

Date of issue (DMY):

PG_2472.2024

13.01.2025

Manufacturer:

Supair s.a.s.

Model:

BIRDY 2 XS

Serial number:

SA-BIR2-XS-P3-2409

Configuration during flight tests

Paraglider		Accessories	
Maximum weight in flight [kg]	75	Range of speed system [cm]	14.7
Minimum weight in flight [kg]	55	Speed range using brakes [km/h]	13
Glider's weight [kg]	3.6	Total speed range with accessories [km/h]	24
Number of risers	3+1	Range of trimmers [cm]	n/a
Projected area [m²]	18.49		
Harness used for testing (max weight)		Inspections (whichever happens first)	
Harness type	ABS	every 2 years or every 100 flight hours	
Harness brand	Woody Valley srl		
Harness model	Wani Light 2 M	Person or company having presented the glider for testing: None	
Harness to risers distance [cm]	43		
Distance between risers [cm]	40		

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23
A 0

AIR TURQUOISE SA | PARA-TEST.COM
Route du Pré-au-Compte 8 • CH-1844 Villeneuve • +41 (0)21 965 65 65
test laboratory for paragliders, paraglider harnesses
and paraglider reserve parachutes



Classification: **A**

In accordance with standards:
EN926-1:2015, EN926-2:2013+A1:2021
and NfL 2-565-20
Date of issue (DMY):
13.01.2025
Manufacturer:
Supair s.a.s.
Model:
BIRDY 2 S
Serial number:
SA-BIR2-S-P1-2404

Configuration during flight tests

Paraglider		Accessories	
Maximum weight in flight [kg]	85	Range of speed system [cm]	15.9
Minimum weight in flight [kg]	65	Speed range using brakes [km/h]	13
Glider's weight [kg]	3.9	Total speed range with accessories [km/h]	24
Number of risers	3+1	Range of trimmers [cm]	n/a
Projected area [m²]	20.14		
Harness used for testing (max weight)		Inspections (whichever happens first)	
Harness type	ABS	every 2 years or every 100 flight hours	
Harness brand	Niviuk		
Harness model	Makan M	Person or company having presented the glider for testing: None	
Harness to risers distance [cm]	41		
Distance between risers [cm]	44		

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23
A 0

AIR TURQUOISE SA | PARA-TEST.COM
Route du Pré-au-Compte 8 • CH-1844 Villeneuve • +41 (0)21 965 65 65
test laboratory for paragliders, paraglider harnesses
and paraglider reserve parachutes



Classification: **A**

In accordance with standards:
EN926-1:2015, EN926-2:2013+A1:2021
and NfL 2-565-20
Date of issue (DMY):
13.01.2025
Manufacturer:
Supair s.a.s.
Model:
BIRDY 2 M
Serial number:
SA-BIR2-M-P4-2409

Configuration during flight tests

Paraglider		Accessories	
Maximum weight in flight [kg]	95	Range of speed system [cm]	15.4
Minimum weight in flight [kg]	75	Speed range using brakes [km/h]	13
Glider's weight [kg]	4.1	Total speed range with accessories [km/h]	24
Number of risers	3+1	Range of trimmers [cm]	n/a
Projected area [m²]	21.46		
Harness used for testing (max weight)		Inspections (whichever happens first)	
Harness type	ABS	every 2 years or every 100 flight hours	
Harness brand	Advance Thun AG		
Harness model	Success 4 M	Person or company having presented the glider for testing: None	
Harness to risers distance [cm]	43		
Distance between risers [cm]	44		

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23
A 0

AIR TURQUOISE SA | PARA-TEST.COM

Route du Pré-au-Compte 8 • CH-1844 Villeneuve • +41 (0)21 965 65 65

test laboratory for paragliders, paraglider harnesses
and paraglider reserve parachutes



Classification: **A**

In accordance with standards:
EN926-1:2015, EN926-2:2013+A1:2021
and NfL 2-565-20

Date of issue (DMY): 13.01.2025

Manufacturer: Supair s.a.s.

Model: BIRDY 2 ML

Serial number: SA-BIR2-ML-P6-2409

Configuration during flight tests

Paraglider		Accessories	
Maximum weight in flight [kg]	110	Range of speed system [cm]	16.4
Minimum weight in flight [kg]	90	Speed range using brakes [km/h]	13
Glider's weight [kg]	4.4	Total speed range with accessories [km/h]	24
Number of risers	3+1	Range of trimmers [cm]	n/a
Projected area [m²]	23.51		
Harness used for testing (max weight)		Inspections (whichever happens first)	
Harness type	ABS	every 2 years or every 100 flight hours	
Harness brand	Woody Valley srl		
Harness model	Wani Light 2 L	Person or company having presented the glider for testing: None	
Harness to risers distance [cm]	43		
Distance between risers [cm]	48		

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23
A 0

AIR TURQUOISE SA | PARA-TEST.COM

Route du Pré-au-Compte 8 • CH-1844 Villeneuve • +41 (0)21 965 65 65

test laboratory for paragliders, paraglider harnesses
and paraglider reserve parachutes



Classification: **A**

In accordance with standards:
EN926-1:2015, EN926-2:2013+A1:2021
and NfL 2-565-20

Date of issue (DMY): 13.01.2025

Manufacturer: Supair s.a.s.

Model: BIRDY 2 L

Serial number: SA-BIRD2-L-P762409

Configuration during flight tests

Paraglider		Accessories	
Maximum weight in flight [kg]	130	Range of speed system [cm]	15.8
Minimum weight in flight [kg]	105	Speed range using brakes [km/h]	13
Glider's weight [kg]	4.7	Total speed range with accessories [km/h]	24
Number of risers	3+1	Range of trimmers [cm]	n/a
Projected area [m²]	25.93		
Harness used for testing (max weight)		Inspections (whichever happens first)	
Harness type	ABS	every 2 years or every 100 flight hours	
Harness brand	Niviuk		
Harness model	Makan L	Person or company having presented the glider for testing: None	
Harness to risers distance [cm]	41		
Distance between risers [cm]	48		

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23
A 0

メンテナンス

クリーニングおよび保守

頻繁にキャンピーを洗淨することはお勧めしません。しかしながら汚れを落としたいと思った時には、洗剤を使用せず真水を柔らかい布に染み込ませて、柔らかく汚れをふき取るようにして下さい。汚れをふき取った後は十分乾燥させてから、キャンピーを畳んでください。また、定期的にグライダーの状態をチェックしてください。小さな(直径2cm以内)生地破損はグライダーに付属のリペアキットにあるリペアクロスを適切な大きさに切って両側から貼り付けることで簡単な修理をすることが出来ます。キャンピー内部に入り込んだ異物(砂、小石、木葉など)を取り除きます。

保管および運搬

グライダーを使用しないときは、グライダーザックに収納し、紫外線の当たらない、乾燥して涼しい場所に保管してください。グライダーが濡れていたり湿気ていた場合は、保管する前に十分乾燥させてください。グライダーを運搬する際には、紫外線を避け、何かと接触して摩耗しないように注意してください(グライダーザックに収納する)。また湿気の多い場所に長時間さらしたり運搬したりしないようにして下さい。金属パーツは腐食しないように注意してください。

定期点検



スップエアーでは、安全のための必須の飛行前チェックに加えて、パラグライダーに添付されているラベルに指定された間隔で、資格のある専門家による点検を受けることを推奨しています。パラグライダーの技術的な複雑さと使用される材料に応じて、この間隔は1〜2年、または使用時間100〜200時間の範囲で変化する場合があります。パラグライダーをどのくらいの頻度で点検する必要があるかを知るには、キャンピーの中央セル内にあるラベルを参照してください。

検査は、www.p-m-a.info からダウンロード可能な最新版の文書「パラグライダーの定期検査」に記載されている業界のベストプラクティスに厳密に従って実施する必要があります。

この文書に加えて、スップエアーでは、パラグライダーの検査を実施する専門家に、次の文書のガイドラインにも従うことを要求しています：

- [最小許容ライン強度](#)
- [エア漏れ測定方式](#)

これらの検査間隔を遵守しない場合は、契約上の保証が失われます。また、検査がすべての推奨事項に完全に従って実施されない場合、検査は有効とはみなされません。

交換部品

交換可能な部品が摩耗あるいは破損した場合には、新しい部品を発注することが可能です：

- ・ サスペンションラインおよびブレークライン
- ・ ラピッドリンク(あるいはソフトリンク)
- ・ ライザー
- ・ ブレークツグル

改造禁止

当社の製品は、厳格な安全性および性能基準に従って設計、テスト、認証されています。スップエアー製品のいかなる改造、変形、または目的外使用も固く禁じられています。

修理

最高品質の素材を使用していますが、あなたのグライダーは摩耗したり破損したりすることがあります。したがって、定期的に専門家による検査が必要になります。

修理に関する詳細は、電話あるいはメール(sav@supair.com)でスップエアーに連絡をして見積もりを要求することが可能です。

リサイクル

全ての素材は、その優れた機械的性質並びに環境に優しい特性から選択されています。我々の製品に使用されている全ての素材は環境に対して脅威となるものではありません。そのほとんどはリサイクル可能です。

もしあなたあるいは定期検査をする専門家が、バーディー2の耐用年数が到達したと判断したなら、金属パーツ、プラスチックパーツを取り外し、あなたの国のリサイクルガイドラインにしたがってそれぞれを廃棄するようにして下さい。繊維部品の回収・リサイクルにつきましては、繊維管理に携わる団体にお問い合わせいただくようお願いいたします。

エコに対する責任

パラグライディングはアウトドア活動です。あなたは活動する環境に対する責任を負っています。したがって以下のことを守ってください：

- ・ その場所の動植物を尊重する
- ・ 自然にゴミを巻き散らかさない
- ・ 音のレベルを低く抑える

そうすることによって、あなたは地球環境とこのスポーツの保全のため参加していることになります。

保証

スップエアーは、その製品の設計並びに製造に大変な神経を使っており、ご購入から3年間に限り通常の使用中に発生した、その製造瑕疵ならびに設計上の欠陥に対し保証いたします。間違った使用方あるいは酷い高温、激しい日照、高湿度などの過酷な条件下での使用による損傷に対しては保証の対象にはなりません。

スップエアー製品を改造すると、保証は自動的に無効になります。

免責事項



パラグライディングは、技術、専門知識ならびに正しい判断力を必要とするスポーツです。公認されたスクールで練習し、適切な保険に加入し、必要な技能証を取得し、気象条件に自分の技能があっているかを確認して、常に安全に留意して下さい。スップエアーを始め輸入代理店並びに販売店はあなたのパラグライディング活動に対する責任を負うことは出来ません。



このスップエアー製品は、ソロ用パラグライダーとしてのみデザインされています。その他の目的(タンデム用パラグライダー、スカイダイビングあるいはベースジャンプ用等)として使用することは完全に禁止されています。

パイロットの装備

ヘルメットを着用し、くるぶしを保護するブーツを履き適切な衣服を着ることは必須です。また、あなたの体重に合った緊急パラシュートを正しくハーネスに装着することも必須です。

運用限界プラカード

型 式	SUPAIR 式 BIRDY2 XXS 型				
製造社名	SUPAIR SAS		登録番号	PI -	
製造番号			製造年月		
運 用 限 界					
飛行重量	最小 50 kg ～ 最大 65 kg				
制限荷重	+ 4 G		許容最大風速	7 m/s	
・このキャノピーをスカイダイビングには使用しないでください。					
・このキャノピーは曲技飛行用には設計されていません。					
・このキャノピーは動力飛行用に使用 できません。できません。					
・その他詳細は取扱説明書を参照してください。					
必要技能	JHF B 級 以上				
輸入者名	ファルホークインターナショナル有限公司 TEL:03-5451-5175				

型 式	SUPAIR 式 BIRDY2 S 型				
製造社名	SUPAIR SAS		登録番号	PI -	
製造番号			製造年月		
運 用 限 界					
飛行重量	最小 65 kg ～ 最大 85 kg				
制限荷重	+ 4 G		許容最大風速	7 m/s	
・このキャノピーをスカイダイビングには使用しないでください。					
・このキャノピーは曲技飛行用には設計されていません。					
・このキャノピーは動力飛行用に使用 できません。できません。					
・その他詳細は取扱説明書を参照してください。					
必要技能	JHF B 級 以上				
輸入者名	ファルホークインターナショナル有限公司 TEL:03-5451-5175				

型 式	SUPAIR 式 BIRDY2 ML 型				
製造社名	SUPAIR SAS		登録番号	PI -	
製造番号			製造年月		
運 用 限 界					
飛行重量	最小 90 kg ～ 最大 110 kg				
制限荷重	+ 4 G		許容最大風速	7 m/s	
このキャノピーをスカイダイビングには使用しないでください。					
・このキャノピーは曲技飛行用には設計されていません。					
・このキャノピーは動力飛行用に使用 できません。できません。					
・その他詳細は取扱説明書を参照してください。					
必要技能	JHF B 級 以上				
輸入者名	ファルホークインターナショナル有限公司 TEL:03-5451-5175				

型 式	SUPAIR 式 BIRDY2 XS 型				
製造社名	SUPAIR SAS		登録番号	PI -	
製造番号			製造年月		
運 用 限 界					
飛行重量	最小 55 kg ～ 最大 75 kg				
制限荷重	+ 4 G		許容最大風速	7 m/s	
・このキャノピーをスカイダイビングには使用しないでください。					
・このキャノピーは曲技飛行用には設計されていません。					
・このキャノピーは動力飛行用に使用 できません。できません。					
・その他詳細は取扱説明書を参照してください。					
必要技能	JHF B 級 以上				
輸入者名	ファルホークインターナショナル有限公司 TEL:03-5451-5175				

型 式	SUPAIR 式 BIRDY2 M 型				
製造社名	SUPAIR SAS		登録番号	PI -	
製造番号			製造年月		
運 用 限 界					
飛行重量	最小 75 kg ～ 最大 95 kg				
制限荷重	+ 4 G			許容最大風速	7 m/s
・このキャノピーをスカイダイビングには使用しないでください。					
・このキャノピーは曲技飛行用には設計されていません。					
・このキャノピーは動力飛行用に使用 できません。できません。					
・その他詳細は取扱説明書を参照してください。					
必要技能	JHF B 級 以上				
輸入者名	ファルホークインターナショナル有限公司 TEL:03-5451-5175				

型 式	SUPAIR 式 BIRDY2 L 型				
製造社名	SUPAIR SAS		登録番号	PI -	
製造番号			製造年月		
運 用 限 界					
飛行重量	最小 105 kg ～ 最大 130 kg				
制限荷重	+ 4 G		許容最大風速	7 m/s	
このキャノピーをスカイダイビングには使用しないでください。					
・このキャノピーは曲技飛行用には設計されていません。					
・このキャノピーは動力飛行用に使用 できません。できません。					
・その他詳細は取扱説明書を参照してください。					
必要技能	JHF B 級 以上				
輸入者名	ファルホークインターナショナル有限公司 TEL:03-5451-5175				

整備履歴

このページをバーディ2の整備履歴を管理するために活用してください。

購入日付:	
購入者氏名:	
販売店名・印:	

☐ 点検	
☐ 再販	
日付	
修理センター名/購入者名	

☒ 点検	
☐ 再販	
日付	
修理センター名/購入者名	

☐ 点検	
☐ 再販	
日付	
修理センター名/購入者名	

☐ 点検	
☐ 再販	
日付	
修理センター名/購入者名	



SUPAIR
34 rue Adraste
Parc Altaï
74650 Annecy - Chavanod
FRANCE

info@supair.com
+334 50 45 75 29

輸入者 ファルホークインターナショナル有限会社
〒154-0021 東京都世田谷区豪徳寺1-53-12
https://www.falhawk.co.jp Email:info@falhawk.co.jp

45°54.024'N / 06°04.725'E